



国土交通省

利賀ダム工事事務所

記者発表資料

令和 7 年 2 月 25 日
配布：富山県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

第4回利賀ダム環境モニタリング委員会 (Web会議)を開催いたします

利賀ダム建設事業は、庄川水系利賀川において、洪水調節、流水の正常な機能の維持、工業用水の供給を目的とした多目的ダム事業であり、平成5年度より建設を進めているところです。

また、利賀ダム建設事業は、「環境影響評価法」の考え方に基づいて環境影響を予測及び評価し、必要に応じて保全措置等を検討するため、「利賀ダム環境検討委員会」を設置し、令和3年3月に環境レポート「利賀ダム環境保全への取り組み」を公表しました。その環境レポートに基づくモニタリング調査等に取り組み、事業進捗及び周辺状況の変化等に伴い、必要と判断される調査・保全措置の検討等について、地域の状況を十分に把握し、かつ自然環境に精通した有識者から助言をいただく場として、令和3年度より「利賀ダム環境モニタリング委員会」を設置しています。

つきましては、今年度の環境モニタリング委員会を下記のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。

■開催日時・開催方法の概要

開催日時：令和7年3月3日(月) 10時30分～12時30分(予定)

開催方法：web会議

※オンライン方式による開催となります。委員は来所しません。

委員構成：別添参照

■議事内容

1. 第3回委員会の指摘事項と対応
2. 令和6年度モニタリングの実施状況
3. 令和7年度モニタリングの計画(案)

■その他

会議室での対面傍聴、Webによる傍聴のいずれも可能です。

傍聴を希望される方は、令和7年2月27日(木) 正午までにメールにて下記のとおり希望形式を明記のうえお申込みください。

・申込み件名：【対面/ Web傍聴希望】利賀ダム環境モニタリング委員会

※対面・Webのいずれかをお選びください。

・記載事項：氏名(フリガナ)、所属、連絡先(電話番号)

・申込み先：toga@hrr.mlit.go.jp

Web傍聴をご希望の方には、後日URL等をお知らせいたします。

お問い合わせ先



副所長(技術) 河村 陽一 Tel: 0763-33-4701(代表)

調査設計課長 小林 達 Tel: 0763-33-4761(申込み窓口)

国土交通省 北陸地方整備局 利賀ダム工事事務所

〒939-1363 砺波市太郎丸1-5-10 <https://www.hrr.mlit.go.jp/toga/>



利賀ダム工事事務所HP

環境モニタリング委員会構成

(五十音順、敬称略)

氏 名	経歴、勤務先	担当分野
阿部 學	元新潟大学農学部教授 日本猛禽類研究機構理事長	動物(鳥類)
池本 良子	金沢大学名誉教授	水環境
稲村 修	魚津水族館 元館長	動物(魚類、水生生物)
大井 徹	石川県立大学 環境科学科 特任教授(名誉教授)	動物(哺乳類)
中田 政司	富山県中央植物園園長	植物、景観、人と自然の触 れ合い活動の場
中村 浩二	金沢大学名誉教授	動物(昆虫類)
南部 久男	元富山市科学博物館館長	動物(両生類、爬虫類)

【参考】

利賀ダム環境モニタリング委員会のこれまでの開催状況

- 第1回 令和 4年 2月28日 委員会設立趣旨等について
環境モニタリングの実施状況
- 第2回 令和 5年 2月27日 環境モニタリングの実施状況
- 第3回 令和 6年 2月26日 環境モニタリングの実施状況

利賀ダム環境検討委員会の開催状況

- 第1回 平成16年 8月24日 委員会設立趣旨等について
環境影響検討項目の選定
- 第2回 平成17年 2月 4日 調査、予測、評価の手法の選定及び既往調査
結果概要の報告
- 第3回 平成18年 2月24日 調査の実施状況(既往調査・補足調査)
- 第4回 平成19年 3月 6日 絶滅危惧種の植物の保全措置の検討
- 第5回 平成20年 3月19日 環境レポートの進捗状況
- 第6回 令和 元年 6月21日 影響予測の検討方針
- 第7回 令和 2年 2月27日 保全計画(案)
- 第8回 令和 3年 2月 9日 環境レポート(案)